

うき消防の動き

4

2009(平成21)年

No.248

(署内報)

編集・発行 宇城広域消防本部総務課
〒869-0419 熊本県宇土市新松原町159-1
TEL 0964(22)0554 FAX 0964(22)0270
Mail honbu@ukisyobo.or.jp
URL http://ukisyobo.or.jp



美里町消防点検 堅志田保育園幼年消防クラブ通常点検 3月15日(日)美里町カントリーパーク

この度、宇城地域振興局に勤務することになりましたが、15年以上前、当地域に深い思い出があります。その当時、県庁の防災消防課で防災業務を担当しており、熊本県の消防大会が宇土市立体育館で開催されることになりました。大会では、前半は表彰等のセレモニーを行い、後半は県下の消防団対抗の綱引き大会を行うプログラムになっていました。前日、宇城広域消防本部職員の方々は、消防団員の方々が綱引きで怪我をしないように、足下から底冷えのする中、整然とフロアー一面に青いシートを敷いていました。その美しさに、思わず「きれい!」と言ってしまうほどでした。当日、全県下から集まった消防団員の方々が見守る中、私は緊張しながら司会を務めました。前半のセレモニーは厳肅な雰囲気の中で進み、後半の綱引きになると各消防団とも力の入った戦いの連続で、私のマイクの声も思わず力が入りました。最後まで消防団員の方々が全力を出し切る中で、怪我人が一人も出なかったのは正に消防団の日頃の訓練の成果とフロアー一面の青いシートのお陰でありました。ただ、私は、寒さと緊張感による疲れのため、翌日から高熱で3日間も寝込んでしまいました。現在、当振興局では、「行動するしなやかな振興局」というキャッチフレーズのもと、「危機管理の徹底」を運営方針の一つとして掲げております。地域住民の安全・安心を確保するため、しっかりとその一翼を担って参ります。



熊本県宇城地域振興局
総務振興課長 古森美津代



美里町消防点検



軽可搬ポンプ操法の展示を行う美里町女性消防隊員

15日(日)、爽やかな春風のもと、美里町消防点検が美里町カントリーパークで開催され、分列行進、表彰、通常点検、小型ポンプ操法等が行われた。小型ポンプ操法は、前週の予選会での上位2チームが、女性消防隊の軽可搬ポンプ操法と共に展示を行った。

美里町消防点検成績

総合点検の部

優勝 女性消防隊
準優勝 第7分団
3位 第3分団

操法競技の部

(ポンプ車の部)

優勝 第11分団第1部 堅志田班

(小型ポンプの部)

優勝 第7分団第2部 弘川班
準優勝 第4分団第1部 名越谷班
3位 第6分団第1部 大窪・境班

放水競技の部

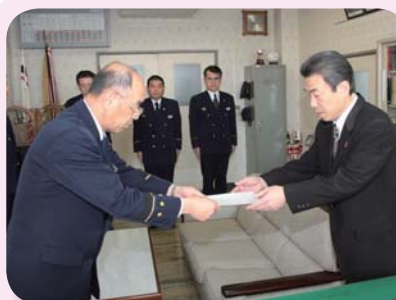
優勝 第3分団第1部 三和班
準優勝 第7分団第2部 坂本班
3位 第11分団第2部 中小路・有安班



AEDの操作訓練を行う受講者の皆さん

10日(火)、北消防署で実施された。今回受講したのは、熊本市内の国道3号線と国道57号線の維持管理を行っている熊本市富合町の建設サービス(株)と関連企業や警備保障会社の計18名。交通量の多い国道の維持管理作業中に、交通事故等に遭遇する可能性も高いことから、AEDの操作方法、救急蘇生法などを習得しておけば役立つのではということがきっかけ。仕事の合間の受講とあって、受講者は熱心に講師の話に耳を傾け、積極的に実技指導を受け、受講後には、「今後、いざという時に役立てられるよう努めたい。また受講したい。」などの声が聞かれた。

AED講習と口 頃の備えを!!



認定証の交付を受ける施設関係者

24日(火)、開催された。今回特例認定を受けたのは、熊本市子ども総合療育センター。防火対象物点検制度とは、一定規模、用途の防火対象物を、火災の予防に関する専門知識を有する者が、消防用設備等を定期的に点検し、報告する制度で現在、宇城広域消防本部管内では77の対象防火対象物がある。特例認定制度とは、これらの防火対象物が一定の要件を満たせば、以後3年間の防火対象物定期点検報告義務が免除されるもので、これまでに点検報告がなされてきたこと、違反事例等がないことが認定条件で現在、管内で18の防火対象物が認定を受けている。

防火対象物点検特例 認定証交付式を開催



感謝状を受ける藤田洋子会長

25日(水)、開催された。これは、宇城市小川地区婦人防火クラブ(藤田洋子会長以下8名)が、本年度取り組んだ「住宅用火災警報器設置促進活動」が顕著な功績だったことに對し表彰したもの。平成23年5月末までに設置が義務付けられている住宅用火災警報器の設置率が低いことや、悪質訪問販売の事例が増加し、特に高齢者の被害が多発していることなども踏まえ、信頼のおける製品を斡旋することにより、安全で安心な地域づくりに貢献できればというところで始められたもの。中島幸義消防長から藤田洋子会長に、感謝状と記念品が贈られた。

住宅用火災警報器 設置促進活動に感謝状



意見交換中の宮口区婦人防火クラブの皆さん

25日(水)、消防本部において天草市の宮口地区婦人防火クラブの研修が行われた。研修には、本年度住宅用火災警報器設置促進活動に取り組まれた藤田洋子宇城市小川地区婦人防火クラブ会長にアドバイザーとして出席頂き、本年度の取り組みの概要と活動を行う際の要点などを説明頂いた。意見交換では、住宅用火災警報器の設置促進活動は、行政や地域の理解を得ながら進めることが大切などの藤田会長のアドバイスに対し、宮口地区婦人防火クラブの皆さんから、「大変参考になった。今回の研修を今後の活動に生かしていきたい。」との声が聞かれた。

婦人防火クラブ 視察研修

長い間 お疲れ様でした！退職者挨拶！



中島幸義
前消防長

このたび3月31日をもちまして、無事に定年退職を迎えることができました。「世の中で一番楽しく立派なことは一生を貫く仕事を持つこと」と言う福沢諭吉先生の心訓もありますが、昭和44年に消防士を拝命し、40年間消防の任務を全うすることができ、安心すること誇りを持つことができました。これも一重に、職員や市民の皆様をはじめ各市町や消防団各位のご指導・ご鞭撻の賜と心より感謝とお礼を申し上げます。災害の複雑多様化、大規模化に伴い、消防に対する住民のニーズの高まりや消防広域再編等諸問題が山積しています。職員の一人ひとりが力を合わせ、住民の安心・安全の確保のためより一層ご尽力下さい。最後になりますが、宇城広域消防本部・署の限りないご発展と職員の皆様のご活躍・ご健勝を心からご祈念申し上げます。本当に長い間お世話になりました。



松下 博
前総務課長

昭和42年4月、期待と不安を抱きながら消防学校に入校し、42年間のアツという間に過ぎましたが、ここまで勤める事が出来ました。これは一重に皆様のお陰と感謝しています。消防は、複雑多様化する災害・事故等に的確に対応し住民の期待に応えるため、消防力を十分に発揮するための広域化、消防救急無線等の整備などの諸問題が山積しており、これらに対処するため消防体制の充実強化・高度化を図る必要があります。また、消防への信頼を一層強固にし、住民の安心安全を確保していく義務も課せられています。皆様方の英知を集め課題解決に取り組まれますよう期待します。退職後は、地元でのボランティア活動に参加したいと考えています。宇城消防の益々のご発展と、皆様方の御健勝・ご活躍を心よりお祈り申し上げます。お礼の挨拶とさせていただきます。本当に長い間お世話になりました。



野口 幸
前北消防署長

昭和43年4月に宇土市消防本部入署以来41年という長い間、大過なく勤めさせていただいたことは、一重に職員の皆様、各市町職員、消防関係者のご指導ご支援の賜と、深く感謝を申し上げます。過去を振り返ってみますと発足当初は皆が若く、救助訓練やポンプ操法訓練、特に分隊対抗競争大会にがむしやりに頑張り、汗を流したのが懐かしく想い出されます。消防は、今後益々、地域住民からの期待が膨らむ半面、消防広域再編協議の本格化も含め、課題は山積していますが、職員一同力を合わせ乗り切りたいと思います。4月からは消防を離れ一市民として、これまで培った人との出会いを大切に、少しでも地域の皆様のお役に立てればと思います。最後になりますが、消防本部・各署の発展と、職員皆様の益々のご活躍ご健勝を心から祈念申し上げます。本当に長い間お世話になりました。難うございました。



福永 光
前三角分署長

昭和46年、京都の消防学校に入校し、昭和49年に宇城消防へ参りました。消防職員として38年間、地域住民の安全と安心を守るために仕事を参りましたが消防人生にもいよいよ別れの時がやって来しました。お陰を持ちましてここまで大過なく職務を全うできました。これは職員の皆様方の暖かいご支援の賜物であると深く感謝しています。38年間を顧みると、一言では書きつくせない様々な出来事や、甚大な被害をもたらした災害等もありました。近年の災害は複雑多様化し、大規模化の傾向にあり、いつ大災害が発生してもおかしくない状況にあります。このような厳しい状況の中、消防の任務遂行のため職員全員が知恵を出し合い協力し頑張ってきたと思います。終わりに消防本部及び各署の更なる発展と職員皆様方のご健康とご多幸を心からお祈りして退職の挨拶とします。本当に長い間お世話になりました。

平成20年度知事表彰

27日（金）、熊本交通センターホテル大会議室において、本年度の定例知事表彰が開催された。これは、消防関係者の素質の向上と志気の高揚を図るとともに消防思想の普及を期するため、消防に関し特に功労があった消防職員、消防団員並びに消防に協力援助した部外の個人及び団体に対して知事が表彰を行うものである。毎年この時期に行われている。消防本部関係では、幼年消防クラブ表彰20団体、幼年消防クラブ指導者表彰11名、安全功労者表彰6団体、2個人、永年勤続表彰（消防吏員91名、消防団員322名）功労章（消防20名、消防団10名）、表彰旗2団体の、計28団体、その一名に対して行われた。



表彰状を受領する東家武子城南町婦人防火クラブ会長

■幼年消防クラブ表彰

宇土市立宇土幼稚園幼年消防クラブ
宇土市立花園幼稚園幼年消防クラブ
轟保育園幼年消防クラブ
緑川保育園幼年消防クラブ

■幼年消防クラブ指導者表彰

宇土東保育園 池田みか

■安全功労者表彰

城南町婦人防火クラブ
宇城市小川町婦人防火クラブ

■功労章（消防吏員のみ）

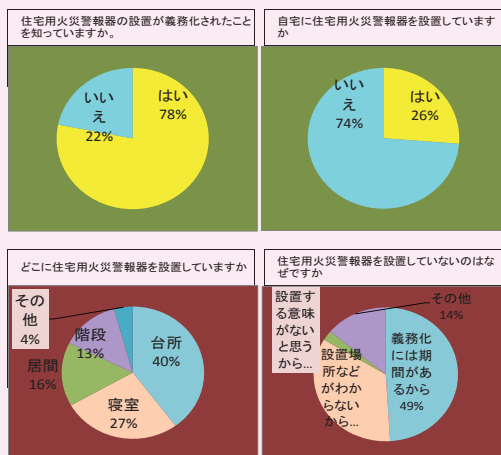
司令長 稲葉伸二、園田幸二
司令 坂本博幸、坂本学、木下亮二

■永年勤続表彰（消防吏員のみ）

司令補 上田一義、籠 裕治、高木泰幸
中山一己、中口浩信、豊田 透
中村広幸、久具山浩幸、釜賀浩幸
福永健治、宮本忠和、境 浩之
田添英徳

住宅用火災警報器に関するアンケート

予防課で実施した。今回は、宇城管内の約600世帯を対象に、有効回答557世帯について集計を行った。その結果、住宅用火災警報器の設置が義務化されたことを知っていると答えた割合は78%で、約8割の世帯が知っていることと答えているのに対し、住宅用火災警報器を設置していないと答えたのは74%で、知ってはいるが設置はまだという状況が浮き彫りになった。未設置の理由については、「義務化には期間があるから」が49%、「設置場所などがわからない」が35%で、二つを合わせた84%の世帯では、猶予期間内には設置しようという意思が伺えた。



思い愛（あい）

「固定観念」を見直そう！

4月からこのコーナーを受け持つことになりましたが、自分なりに、「おもいあい」について考えたとき、初めに頭に浮かんできたのはSMAPが歌う「世界に一つだけの花」の歌詞でした。「・・・人それぞれに好みはあるけれど、どれもみんな綺麗だね・・・一人一人が違う種を持つ・・・」、「おもいあい」とは、一人ひとりがお互いの人格を認めることだと思います。私もこの機会にまずは最も身近な、家庭の中で妻や子どもの意見や意思表示に対し、素直に耳を傾け1人の個人としてその人格を認め尊重することを今一度心に決め、他の人にも家族に対する思い、気持ちをもって接して行きたいと思っています。

百時足消防

（ひやくじふしゅうぼう）
消防に繋がる
全てのことは

3月後半から4月初旬は少々多忙だが、季節の花が荒みかけた毎日の生活に潤いを与えてくれる。私の通勤経路には、立岡という桜の名所があり、この季節には自宅を幾分早く出て、満開の桜並木の下で朝の散歩を楽しんでいる。今年の熊本の桜（ソメイヨシノ）の開花は昨年より2日早い3月22日で、東京、静岡と並んで全国トップの早咲きだった。2月までは肌寒かったが、3月は暖かい日が続く、桜のつぼみも急に膨らんだようだ。桜の開花予想日は、元旦からの一日の平均気温の積算が800度を超えると開花するという「元旦800度説」と、2月1日からの平均気温の積算が1000度という「2月1000度説」があるようだ。桜は日米の友好の証でもある。1906年（明治42年）、当時東京市長だった尾崎行雄氏が、200本の桜の苗木を贈り、ワシントンポトマック河畔に植えられた。その返礼としてアメリカからハナミズキが贈られ、ともに日米の友好と親善の象徴として知られている。アメリカから送られた40本足らずのハナミズキの苗は、今では春の花として日本全国の街路を飾っている。団塊の世代が退職を迎えた昨今、毎年5名以上の新職員が仲間として加わっているが、昨年度は当本部で初めて2名の女性消防職員も採用され、本年4月には新たに1名が加わり、高齢の職場に新しい風と華やかさが出てきた。新旧交代しながら成熟していき、組織の習いといえ、消防の礎を今日まで築いてきた方々に惜別しつつ新しい世代を迎えるこの季節に、花は欠かせないのかもしれない。

宇城広域消防本部 職員意見発表会



宇城代表の岩本消防士

17日（火）、消防本部で開催され、審査の結果、岩本消防士が最優秀賞を受賞し、4月17日に天草市で開催される第10回熊本県消防職員意見発表会に宇城広域消防本部代表として出場する。

おめでとうございます ご結婚

北消防署消防1課救助係
武田友和 副士長

災害統計

	火災	救急	救助
H21. 3.31 現在	19	1,561	31
昨年 同 期	10	1,643	25
増 減 数	+9	-82	+6

4月の予定

日	曜	行 事	場 所	時 間
1	水	就任式・辞令交付式	消防本部	08:30～09:00
7	火	熊本県消防長会臨時会	熊本県消防学校	10:30～11:00
7	火	熊本県消防学校初任科52期入校式	〃	11:00～12:00
16	木	熊本県消防長会春季総会	天草市	14:00～17:00
17	金	熊本県消防職員意見発表会	天草市	10:00～13:00
17	金	宇城地区危険物協会総会	松橋ホワイトパレス	13:00～15:00
21	火	所属長会議	消防本部	09:00～12:00
22	水	熊本県救助技術大会担当者&審査員会議（陸上）	熊本県消防学校	未定
22	水	宇城広域消防連絡協議会総会	宇城地域振興局	16:30～17:30
26	日	緑川水防演習	宇土市防災センター	09:00～11:00
27	月	宇城広域消防本部救助技術大会	南消防署	09:00～12:00

5月の予定

日	曜	行 事	場 所	時 間
11	月	気管挿管講習	熊本県消防学校	22日まで
14	木	全国消防長会九州支部総会	佐賀市	13:30～17:30
15	金	九州地区消防職員意見発表会	佐賀市	10:00～12:00
26	火	消防殉職者慰霊祭	熊本県護国神社	11:30～12:30
28	木	全国消防長会総会	福岡市	